



2025～2026 年度
RI 会長メッセージ

UNITE FOR GOOD
よいことのために手を取りあおう

豊橋北 RC
会長テーマ

利他と言う高みに登る為に
本気でやるべきことを
皆でやりましょう

2760 地区

例会日＝毎週火曜日 12:30 例会場＝ホテルアークリッシュ豊橋 会長 高坂泰弘 副会長 酒井和良 幹事 川口和樹

豊橋北ロータリークラブ 〒440-0075 豊橋市花田石塚 42-1 豊橋商工会議所内 TEL(0532)53-1000 FAX(0532)53-6447

第 3 2 2 5 回例会

9 月 16 日〈火〉

vol. 70 No. 8

ゲ ス ト : 国際ロータリー 第 2760 地区 東三河分区 榊原周造ガバナー補佐(豊橋南 RC)
国際ロータリー 第 2760 地区 堀井慎二地区副幹事 (蒲郡 RC)
国際ロータリー 第 2760 地区 東三河分区 稲田典之分区幹事(豊橋南 RC)

ビ ジ タ ー : なし

出 席 報 告 : 会員 58 名 欠席 14 名 出席率 75.86% 前々回修正 98.00%

ロータリーソング: 奉仕の理想

メニュー: 中 華

会長挨拶・報告

高坂泰弘会長



本日のゲストは 2025-26 年度国際ロータリー第 2760 地区 東三河分区ガバナー補佐 榊原周造様(豊橋南 RC)、同じく地区副幹事 堀井慎二様(蒲郡 RC)、同じく分区幹事 稲田典之様(豊橋南 RC)です。

先程、例会に先立ちまして、ガバナー補佐と会長・副会長・幹事・会長エレクト・副幹事での懇談会を開催し、様々な面からアドバイスを頂戴しました。また、例会後にはクラブアセンブリを理事・役員・委員長・入会 3 年未満の会員の皆様と開催いたします。「アッセンブル」とは組み立てるという意味です。会員の皆さんのパーツを組み立てて、奉仕の力強さに変えていきたいと考えております。

さて私の好きな映画の話になりますが、『国宝』が社会現象的に大ヒットを続けています。6/6 の公開から数か月が経ちますが、今も映画館はかなり混んでいるようです。興行収入も 140 億円に届く勢いです。既にご覧になった方も多いかと思いますが、圧倒的に超一流の映画と言えます。

『国宝』は、歌舞伎という閉鎖社会の中で、出自による差別を受け、排他的な環境に振り回されながらも、道を究め、最終的に人間国宝に至る青年の姿を描いた物語です。ここで描かれる歌舞伎の世界は、ロータリーの推進する DEI に反しています。多様性は否定されています。血によって激しい差別をけているので公平さありません。極端に排他的なので包摂性もない。この映画の中では、DEI に相反するものが悉く障壁となっており、逆に言うとそれが面白さにつながっています。

この空間にいらっしゃる皆さんは DEI の気持ちを徹底されていると思います。DEI をご自身の会社や組織に広めていただくことが、ロータリアンとしての奉仕の第一歩に他ならないと思います。是非この喜びを広めていただきたいと思います。

もし、『国宝』をまだご覧になっていない方がいらっしゃいましたら、是非ご鑑賞いただければと思います。

幹事報告

川口和樹幹事

①本日例会終了後にクラブアセンブリを開催します。

②ロータリーの友 9 月号を状差しに配布しました。

例会変更

10 月 9 日(木) 田原 RC
10 月 21 日(火) 豊川宝飯 RC 豊橋北 RC

例会休会

10 月 10 日(金) 新城 RC
10 月 13 日(月) 豊橋南 RC
10 月 14 日(火) 豊川宝飯 RC 豊橋北 RC
10 月 15 日(水) 豊川 RC 豊橋東 RC
10 月 16 日(木) 豊橋 RC
10 月 17 日(金) 豊橋ゴールデン RC

ロータリーの友紹介

9 月号の紹介

金森正芳会員

基本的教育と識字率向上月間
ロータリーの友月間

「ロータリーの友」について

横組み 2-3 頁:RI 指定記事 RI 会長メッセージ

フランチエスコ・アレツォ

5-11 頁:RI 指定記事 RI 会長紹介

Out of the gate いきなり舞台へ

14-17 頁:特集 ロータリーの友月間

友地区代表委員から一言!

縦組み 7-10 頁:この人訪ねて 森絹子さん 川口 RC

委員会報告

ロータリー財団委員会

松井幹晴副委員長

竹内稔弘会員より 180 ドル、酒井和良会員より 150 ドル、河合芳光会員、水越英明会員より 100 ドルの寄付がありました。ありがとうございました。

米山記念奨学委員会

松尾浩志委員長

竹内稔弘会員、河合芳光会員、酒井和良会員、水越英明会員より 1 万円の寄付がありました。ありがとうございました。

豊橋北 RC 奨学金基金

藤井純一委員長

竹内稔弘会員より 2 万 5 千円、河合芳光会員、河合成高会員、小林利生会員、辻直樹会員より 1 千円の寄付がありました。ありがとうございました。

国際奉仕委員会

藤井純一委員長

「愛の小銭箱」へのご協力よろしく申し上げます。

(集計結果：¥21,000)

社会奉仕委員会

尾藤敬委員長

次週の例会は 9/27(土)の地区補助金事業例会「向山緑地クリーンアップ大作戦」です。参加される方は午前 9:40 までに向山文化会館 1 階ピロティにお集まりください。

理事会

川口和樹幹事

次々回の例会は 10/7 のガバナー公式訪問です。当日は鈴木康仁ガバナーが 12:05 頃に入場されますので、12:00 までに例会場にお越しいただきますようお願いいたします。

ニコニコボックス

大岩靖典会場委員

国際ロータリー 第 2760 地区ガバナー事務所、東三河分区ガバナー補佐事務所よりご厚志	
金森正芳会員	本日の「ロータリーの友」紹介、ピンチヒッターとして担当させていただきます。
石川誠会員	9/14、伊良湖トライアスロンが開催され、私共チームゴーヤー・アクアヴィータから 30 人以上が参加しました。私自身は腰痛を薬で抑え、現在のコンディションの中ではほぼイメージ通りのレースができました。今回初めて 3 歳の孫娘と同伴ゴールできたことが何よりのご褒美となりました。
石黒佳子会員	孫が 1 歳になります。孫も可愛いですが孫を溺愛する娘夫婦が可愛いです。
佐藤元英会員 山内有恒会員 金森正芳会員	榊原 G 補佐、堀井地区副幹事、稲田分区幹事、ようこそ。本日はよろしくお願いいたします。
高坂泰弘会員 川口和樹会員	国際ロータリー第 2760 地区 2025-26 年度東三河分区 G 補佐 榊原周造様、同地区副幹事 堀井慎二様、同東三河分区幹事 稲田典之様、ようこそ豊橋北 RC へ。ご来訪を心より歓迎します。本日はよろしくお願いいたします。
石川誠会員 松井幹晴会員	G 補佐 榊原周造様、同地区副幹事 堀井慎二様、分区幹事 稲田典之様、本日は G 補佐訪問ありがとうございます。当クラブの今後の活動に向けてのご指導をよろしくお願いいたします。

本日のプログラム

担当：理事会

【ガバナー補佐訪問例会】

川口和樹幹事



本日の例会はガバナー補佐訪問例会です。本年度東三河分区ガバナー補佐の榊原周造様に本年度の地区方針についてお話をさせていただきます。それではよろしくお願いいたします。

【ガバナー補佐卓話】

榊原周造ガバナー補佐



皆さんもご存知の通り、今年度の RI 会長フランチェスコ・アレツォ氏は、今年の 6/20、RI 会長に就任予定だったマリオ・デ・カマルゴ氏の辞任を受けて、急遽 RI 会長に就任されました。7 月にビジターとして豊橋北 RC の例会に出席させていただいた際に、アレツォ RI 会長のメッセージを映像で流していらっしゃいました。

他のクラブにはなかった演出で、本当に驚きました。

今年度、RI テーマはありませんが、「よいことのために手をとりあおう」という RI メッセージが示されています。また、会員増強について「1 に会員増強、2 に会員増強、3 に会員増強である」、ポリオ根絶について「世界の子供たちとの約束」、平和の構築について「Positive Peace(積極的な平和)」、以上を RI 会長としてアレツォ氏は発表されています。

ロータリーの会員は世界的に毎年減少傾向にあります。2760 地区も同様です。ただし、「ロータリーの友」8 月号によると、日本全地区、当地区とも、昨年 12 月末よりは少し増加しているようです。

2760 地区は以前は日本の中で最も会員数が多い地区でしたが、現在は 2750 地区の方が少し多くなっています。ただし 2750 地区には北マリアナ諸島、グアム、ミクロネシア、パラオが含まれていますので、日本国内だけの会員数では 2760 地区が現在も最多です。

本年度の 2760 地区のガバナーは蒲郡 RC の鈴木康仁氏です。2026-27 年度ガバナー(ガバナーエレクト)は名古屋東 RC の國府谷俊盛(こうのや としもり)氏、2027-28 年度ガバナー(ガバナーノミニ)は稲沢 RC の永井伸治氏です。國府谷ガバナーエレクトは学校法人名古屋旭学園の理事長・園長、永井ガバナーノミニは榊永井水道設備の代表取締役をそれぞれ務めていらっしゃいます。

10/7 はガバナー公式訪問として、鈴木ガバナーが豊橋北 RC へいらっしゃいます。その時にお話される内容と重複する部分もあるかと思いますが、今年度の地区方針について説明をさせていただきます。2025-26 年度地区方針は「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう！～夢と希望に満ちた未来の実現に向かって 絆を深め 奉仕の歯車を力強く廻そう！～」です。

「ロータリーの友」7 月号のガバナー紹介によると、鈴木康仁ガバナーご夫妻は大学時代に落語研究会に所属されていたそうです。また「笑門来福」を座右の銘とされており、大変ユーモアに富んだ方であると思います。

RI 会長と同じく、鈴木ガバナーも会員増強には力をいれて欲しいと仰っています。先程の会長幹事懇談会の中で、豊橋北 RC は会員増強に尽力しているということをお伺いしましたし、実際にその成果を目にしています。この勢いを更に進めていただきたいと思います。豊橋北 RC の活動は、東三河分区のクラブにとってもお手本となるような活動だと私自身は思っております。

鈴木ガバナーが地区方針について述べられている文章の中に、「縁尋機妙 多逢聖因(えんじんきみょう たほうしょういん)」という言葉が登場します。この言葉は「良い縁がさらに良い縁を尋ねて発展していく様は誠に妙なるものがある」、「いい人に交わっていると良い結果に恵まれる」という意味です。「縁尋機妙 多逢聖因」は陽明学者の安岡正篤氏の言葉とされています。安岡氏は東洋思想の研究家の第一人者であり、国民的教育者として知られています。

現在ロータリーでは、「ロータリー行動計画『3 years goals』」

を進めています。昨年度から開始され、今年度は「3 years」の2年目にあたります。昨年度が始まってから、クラブ内でクラブ行動計画推進リーダー(クラブアクションプランチャンピオン)を選任することになり、豊橋北 RC では山内有恒会員が選任されています。

ロータリー行動計画は、①インパクトをもたらす、②基盤を広げる、③かかわりを促す、④適応するの4つです。①はプロジェクトに力を注ぐ、②は DEI を受け入れ実践する、③一般の方々に対して参加者重視の考え方を促す、④は組織の俊敏性と対応力を高めるために運営の合理化を目指す、ということになります。

豊橋北 RC では、「My ROTARY」のクラブセントラルへ目標と実績を入力し、状況に応じて更新をされていると伺っています。4つの優先事項に沿って数値目標を設定し、見直しと継続に努める。単年度計画ではなく、中期計画を作成し、継続性の文化を熟成する。前年度の評価を行い、新たに3年計画を構築する。会員の参加を促す理事会、次年度リーダー、戦略委員会など巻き込む議論を促す。RI はこの方法が今の時代に適していると考えて、推進しています。これによって、世界中の情報を確認することができます。ガバナーが地区の全 RC の状況を知ることにも可能です。

ロータリーは引き続きポリオ根絶にも力を入れています。2760 地区は 2025-26 年度地区研修・協議会にて、公益財団法人結核予防会の理事長であり、ロータリーポリオ根絶アンバサダーの尾身茂氏より、ポリオ根絶に向けたロータリークラブの意義について特別講演をいただきました。ここで鈴木ガバナーと尾身茂氏からのメッセージをご覧ください。

鈴木康仁ガバナー:皆さんこんにちは。今年度ガバナーを務めております蒲郡 RC の鈴木康仁です。2025-26 年度の重要な項目にポリオ根絶運動というものがございます。地区研修・協議会の際に、ロータリーのアンバサダーである尾身先生にご講演をいただいて、そこでメッセージを頂きました。それを皆様、各クラブの会員のお一人おひとりに、ポリオの重要性、またロータリーとの関わりがどのようなものであるか、そういったことをお伝えしたいと思ひまして、この様なビデオメッセージを作らせていただきました。ガバナー補佐の皆様方の訪問の際、またはクラブの例会の際に、会員の皆様方にこのメッセージを流していただければ幸いです。25-26 年の一年間を通して、ポリオ根絶の運動に取り組んでまいりますので、一つ皆様のご支援、ご理解、ご協力を心からお願い申し上げます。

Quesution1 ポリオ根絶の意義とは

尾身茂氏:ポリオ根絶の意義というのはこれはもうたった一つです。1990 年頃から全世界、WHO、それからロータリーの方々、各国の政府関係者が、何とかポリオを根絶しようということでみんな頑張ってきました。アジアではもうポリオは無くなったわけですが、世界中にはまだ2つの国、アフガニスタンとパキスタンがポリオを報告しています。それと最近では、イスラエルのガザへの軍事攻撃により、ガザ地区でもポリオが報告されてしまいました。殆どの国はロータリーの方を含む皆さんの貢献により、ポリオはゼロになっています。しかし世界中から根絶がされない限り、日本を含めた各国は相変わらずポリオのワクチンを打ち続けなければいけません。ポリオが根絶できれば、子どもがこの小児麻痺にかからないということだけではなく、今世界中でまだ接種しているポリオのワクチンを、打つ必要がなくなります。経済的な効果、命の効果、両方があるということだと思います。

Quesution2 ロータリーとポリオ根絶

尾身氏:ポリオとロータリーの関わりというのは極めて深く緊密です。WHO やユニセフ、各国政府というパブリックなカテゴリーと民間のカテゴリーがあり、後者の代表がロータリーです。私も 1990 年頃からポリオ根絶に係わっていますが、その頃からずっとロータリーの方々は伴走してくれています。殆どの国がポリオが無くなるまで一緒に来たということで、ロータリーが今まで果たしてきた役割は、民間の中では特記すべきものだと思います。

Quesution3 ロータリーに期待すること

尾身氏:ロータリーの方はもうずっとポリオ根絶に協力してくれています。例えばロータリーの会議で参加費として 2,000 円払っても出るものはおにぎり一つで、その差をポリオワクチンの購入に充ててくれたということもありました。長い間、人道的な貢献をしていただいていると思いますが、中には「ポリオワクチン疲れ」という方もおられるかもしれません。アフガニスタン、パキスタン、ガザの3つの国、この最後の感染地域をゼロにするための努力は、これまでの努力が100とすると、それと同じくらいのエネルギーとやる気が必要です。この3つの地域からポリオが完全に無くなるまで、もうひと頑張りしていただくことが求められます。私自身もそうしたいと思いますが、是非ロータリーの方も一緒に最後の到達点までよろしく願いいたします。

Quesution4 世界でのポリオの扱い

尾身氏:ポリオを早く根絶したいという思いはどこの国も地域も一緒だと思います。しかしガザを例に挙げると、イスラエルからの攻撃がある前までは、あのような厳しい地域でも保健関係者が子どもにポリオのワクチンを投与し続けていました。ところがあの様な軍事的なことが起きてしまうと、それができなくなってしまい、またポリオの報告が始まってしまいました。全世界でゼロに、根絶しない限り、どこかの地域で今までやっていた予防接種の率が下がると、必ず感染者が出てきてしまうということです。これがガザが示した一つの例です。平和な世界があること、根絶を完了させること、この二つが求められると思います。

RI はビル&メリнда・ゲイツ財団とポリオ根絶についてパートナーシップを結んでおり、ポリオプラスへの寄付額にビル&メリнда・ゲイツ財団から2倍額が上乘せされます。ポリオ根絶活動にとって、ゲイツ財団の存在は非常に大きなものとなっています。

昨年度まで12年間続いた「ワールドフード+ふれ愛フェスタ(WFF)」、「ロータリーフードフェスタ(RFF)」に代わり、今年度は新たなポリオ根絶啓蒙運動を行う為、「TEAM SUZUKI」を発足しました。新たな方法を考えて活動していく必要があります。

最後にお知らせとお願いです。東三河分区 2025-26 年度インターシティミーティング(I.M.)は 2026 年 2 月 14 日(土)開催、東三河分区親睦ゴルフ大会は 2026 年 4 月 13 日(月)開催の予定です。多くの皆様のご出席をお願いいたします。

2025-26 年度の地区大会は 11 月 8 日(土)～9 日(日)に豊川 RC ホストで開催されます。また 2026 年 6 月 13 日(土)～17 日(水)には RI 国際大会が台北で開催されます。地区ナイトは初日の 13 日に開催します。ガバナーは地区ナイトの参加者を 500 名と見込まれているそうなので、ご出席の程、よろしくお願いいたします。

ご清聴ありがとうございます。



監修・発行	会場委員会
写真撮影	会場委員会